

事務事業名		有害鳥獣駆除総合支援事業			<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業						
総合計画	政策名	産業活性化に向けたまちづくり			所属課	産業振興課	担当	農業振興担当			
	施策名	農業生産基盤の充実			課長名	小野崎 保男	担当者名	吉田 周史			
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等			
		1	0	5	0	2	0	1	0	2	銃砲刀剣類所持等取締法
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～	年度)	
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要</p> <p>イノシシ、シカを中心とした有害鳥獣は、年々出没地域を拡大し、農業生産に大きな被害を与えるとともに、住宅街に出没し、安心安全な生活を脅かしている。 この様な多様な地域への出没に対し、従来の捕獲方法(くくり罠)では対応が困難であるため、箱罠を新たに購入し捕獲活動を充実させる。 また、有害鳥獣駆除業務は猟友会に委託し駆除を実施しているが、会員の高齢化が進んでいるため、若い世代の確保が求められている。 幅広い人員確保のため、新規狩猟免許取得者が猟友会への加入促進に繋げるとともに既存加入者が登録更新の際、手数料等負担が軽減できるよう支援を行い有害鳥獣被害の低減と人的被害の発生防止に努めることを目的とする。</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること)</p> <p>狩猟者登録申請経費補助事業 856千円 猟友会加入促進補助事業 150千円 有害鳥獣駆除員用ベスト・帽子購入事業 152千円(単年度のみ) イノシシ捕獲用箱罠購入事業 900千円(単年度のみ)</p>									

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	有害鳥獣駆除数	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	猟友会加入者	ア イノシシ捕獲頭数	頭
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	猟友会加入者の確保	イ シカ捕獲頭数	頭
		(5) 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
		ア 猟友会加入者数	人
		イ	
		(6) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	単位
		ア 新規加入者	人
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	80	90	100	110	120	125
		実績値						
対象指標	ア	目標値	40	45	47	49	50	50
		実績値						
成果指標	ア	目標値	5	5	5	5	5	5
		実績値						

計画		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					
	財源内訳	千円					
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
事業費計(A)	千円	0	2,058	1,156	1,216	1,276	1,306

実績		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					
	財源内訳	千円					
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町は、農業者が安心・安定して、生産活動できることはもちろんのこと、町民が安心して住める環境づくりを関係機関と連携のもと行う義務があるため。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	有害鳥獣の出没域、被害額が増加傾向にあるため、早期に対策を講じたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	銃砲刀剣類所持等取締法の定めによる手数料と購入については、価格比較を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	有害鳥獣駆除を目的に人員の確保や捕獲活動の充実を主眼とするため公平と判断できる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 27 年 1 月 5 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input checked="" type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件 ・当該事業が対象になる国県補助事業を調査、検討すること	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業